

第16回本部総会 全ての議案を承認！！ 支部配賦金に郵便料金値上分加算を改定！！

第16回中央ろうきん友の会本部総会は2024年10月4日、日本教育会館の喜山倶楽部において、全代表役員に加え中央労働金庫都県本部の友の会担当者にも出席いただき開催されました。

議事は質疑の後に代表役員の総意で全議案は承認されました。

総会は小林副会長の開会挨拶で開会し、古賀会長の挨拶があり、続いて来賓の中央労働金庫吉川事業推進部部长よりご挨拶をいただきました。

議事は、古賀会長の議長のもと、芦沢事務局長より、「2023年度ホームページの運用状況」、「災害支援基金収支報告ならびに協力先について」など3項目について報告が行われ、承認されました。

その後、審議事項に入り、第1号議案「2023年度本部会計報告承認の件」は芦沢事務局長、「同内部監査報告」は岩丸会計監査委員、「同外部監査報告」は植木事務局長より行われ、承認されました。



古賀会長

第2号議案「2024年度中央ろうきん友の会活動方針案」、第3号議案「2024年度中央ろうきん友の会予算案」は高橋副会長より提案されました。

■「支部会報コンクール」 来年も継続して実施！！

活動方針では、中央労金との連携強化を通じ現役世代・推進機構への働きかけなどによる会員拡大に向けた取り組みに加えて、イベント・サークル活動を通じた広い世代への会員拡大の実施、「支部会報コンクール」は継続して実施すること、「災害支援基金」充実を引き続き目指すこと。予算案では、利用配当金の増加により活動運営基金からの取崩しが無いことなど提案され、質疑の後、承認されました。

■出された主な意見・要望

- ・郵便料金の負担が大きい中で、ご夫婦の場合は連名で1通で済ませたいが、中央ろうきんサービスへ依頼すると2通となる、改善を望む。
- ・推進機構とのつながりでは、全体会議に呼んでくれない・呼ばないとしている支店がある。オンライン会議の時は仕方ないが推進機構との交流は役員選任にも役立ち、必須と思われる。
- ・ホームページの活用のために掲載方法などを簡便にして欲しい。



高橋副会長



岩丸会計監査委員



芦沢事務局長



吉川事業推進部部长



小林副会長



室田代表役員

また正会員基準の定期預金の額を50万円に減額して欲しい。
 ・会員の申込をしたのに1年経っても名簿に反映されてないせいなのか支部の案内が郵送されないことがあった。
 ・役員の高齢化と成り手不足が課題で、現役世代へのアピールが重要と思われるが、全体会議でのPRだけでなく、広くアピール出来るようにしたい。
 ・会員拡大に活かすために会員の加入のきっかけを、申込書に記入欄を設けるなどして、その数を把握して提供して欲しい。
 ・東京では職住近接していない会員が多く、イベントへの参加が難しい。住居エリアの支部のイベントに参加が可能なようにならないか。また、全労済などの連携も必要と思われる。
 ・令和元年の台風被害に対して千葉地区に災害支援基金より支援金が出たが、内外の組織と協議して、老人福祉施設と学校等35カ所に寄付をした。千葉地区として、今後の災害に備えて基金を充実させるために全支部で協力する事としている。



日比谷本部委員



田口代表役員

第4号議案「2025年度地区本部・支部予算配賦案」について
 芦沢事務局長より提案され承認されました。
 (2025年度の支部配賦金)
 ・中間年度なので、支部配賦金は2024年度の配賦額が(2年間の支部統合における一律配賦分加算、配賦基準改定に伴う緩和措置を含めて)据え置きとなる。
郵便料金大幅値上げに対する補助金を支給します
 ・郵便料金値上げに対する補助として2024年9月5日に支部の正会員1人につき値上げ額2回分に当たる52円を支部の口座に振込をしました。2025年度は、支部配賦金の正会員数基準単価160円に50円を加算して支給します。

2023年度「支部会報コンクール」

2023年度支部会報コンクールには55支部より応募をいただきました。応募いただきました支部関係者の皆様には厚く御礼申し上げます。

- 中央ろうきん友の会会長賞 (1作品)
勝田支部 (茨城)
- 中央ろうきん友の会副会長賞 (2作品)
小山支部 (栃木) 藤沢支部 (神奈川)
- 中央ろうきん友の会特別賞 (5作品)
日立支部 (茨城) 川越支部 (埼玉)
鶴見支部 (神奈川) 星川支部 (神奈川)
富士吉田支部 (山梨)
- 中央労働金庫賞 (5作品)
つくば支部 (茨城) 水戸支部 (茨城)
狭山支部 (埼玉) 銚子支部 (千葉)
木更津支部 (千葉)
- (株)勤労者サービスセンター賞 (1作品)
八王子支部 (東京)
- 尾瀬高原ホテル賞 (1作品)
市谷支部 (東京)
- 劇団前進座賞 (1作品)
下館支部 (茨城)
- 参加賞 (39作品)



伊藤代表役員



上田代表役員



友の会ホームページ
 QRコードからアクセスまたは
 「中央ろうきん友の会」で検索

支部の活動紹介コーナー

「明るく、楽しく、元気よく」をモットーに！

茨城地区本部 小木津支部

当支部は日立市北部「日高町」を拠点に、会員数968名の支部です。

役員は会長以下7名で運営しております。

中央ろうきん小木津支店の皆さんの協力をいただき、いろいろな行事を計画し、活動を行っております。

今年度の第1回行事は6月14日に東京都庁・オリンピックミュージアム・浅草散策とバス2台で日帰り旅行を楽しんでまいりました。

今後の予定は10月に「秋保温泉一泊旅行」「ゴルフ大会」



■オリンピックスタジアム



■ゴルフ大会



■グランドゴルフ大会

「グラウンドゴルフ大会」その他に「趣味の作品展」「吹き矢同好会」等の活動で会員の親睦を深めてまいります。

当支部の今後の課題は、コロナ前に比較し、友の会会員が約1000名減少し、会員数が1000名を切ってしまった事です。

今後は中央ろうきん小木津支店の皆さんと協力し、会員を増やすことが大きな課題と考えております。

小木津支部

会長 佐々木 義彦

会員みんなで和気あいあいと楽しくやっています！

栃木地区本部 矢板支部

矢板支部は栃木県北部の人口3万人を切った矢板市にある支部です。

隣接する市には人口10万人を超える那須塩原市や大田原市がありますが、なぜか矢板市に支店があります。

以前は企業城下町として活気がありましたが、いずれも撤退し人口減少に歯止めのかからない街です。

そんな中、矢板支部は会員400人余の小さな支部ですが、築瀬会長を筆頭に楽しく活動しています。

メイン行事は、何といてもバスハイイクと蕎麦打ち教室、今年度はコロナで停滞していた活動を盛り返すため、山形「サクランボ狩り」を計画したところ、34名の参加がありました。

蕎麦打ち教室は毎年好評で、



■ さくらんぼ狩り



■ 蕎麦打ち教室

30名弱の参加者となっております。会長始め役員の方の腕前は、玄人肌で講師もつとめています。また栃木北部4支部合同での蕎麦打ち教室も矢板支部担当で行いました。

他に矢板市のPRを兼ね「イチゴ狩り」等を労金矢板支店のサポートを受けながら、会員の親睦を深めることを目的に実施しています。

毎年9月は総会時期です。役員の成り手不足に苦しんでいます。栃木県北部にお住まいの方以外でも矢板支部への加入をお待ちしています。

矢板支部

事務局長 齋藤 常栄

中央ろうきん友の会提携先（友の会ホームページをご参照ください）

新橋演舞場



劇団前進座



尾瀬高原ホテル

◆ろうきんUC クレジットカードお申込みのことなら
（株）労金カードサービス

◆不動産・相続のご相談、カタログギフト購入のことなら
（株）勤労者サービスセンター

支部の活動紹介コーナー

銘仙織り出す伊勢崎市・支部活動紹介

群馬地区本部 伊勢崎支部

伊勢崎市は群馬県の南部に位置し、群馬県民なら誰でも知っている「上毛かるた」で「め・銘仙織り出す伊勢崎市」と紹介されています。

伊勢崎支部は2024年6月現在、会員数は3889名（正会員1911名、利用会員1978名）です。行事は年2回の日帰りバス旅行と、春の観劇です。これらは会員に人気があります。またたく間に募集人員に達します。昨年度の観劇はスーパードライブ「ヤマトタケル」で感動しました。



■ 秋のふれあい旅行 長野県
松川溪谷の紅葉・リンゴ狩



■ 「ヤマトタケル」観劇
松竹 新橋演舞場



■ 春のふれあい旅行
さくらんぼ狩り
ワイン工場見学 山梨県

動いています。今後も会員に楽しんで頂ける行事を開催したいと思っています。

伊勢崎市には大型アミューズメント施設としてショッピングモール・スマーク、伊勢崎オートレース場、華蔵寺公園遊園地などがあります。遊園地の入場料は無料、シンボルは大観覧車で280円、ジェットコースターは350円、メリーゴーランドは70円等、格安で利用できます。コスパは最高で、テレビで紹介されたこともあります。機会がありましたら、伊勢崎市へお出掛けしてみても如何でしょうか。

伊勢崎支部
会長 今井 健司

旧所沢支部と合併し(新生)狭山支部スタート!!

埼玉地区本部 狭山支部

(新生)狭山支部は埼玉県西部の所沢市・狭山市・入間市・飯能市・日高市・越生町・毛呂山町の5市2町で構成し、正会員1300名を超える支部になりました。恒例となっている年1回の日帰りバス旅行に加え、4つの同好会があり、ハイキング同好会は年6回程度、グラウンドゴルフ・カラオケ・ボウリングの各同好会は毎月1回開催しています。同好会には延べ130名ほど登録しており複数の同好会に登録している会員は月3回程度友の会の活動に参加することになり、かなり忙しい思いをされています。昨年からは新規事業を2つ初めました。1つは、川越の名産品サツマイモ掘り体験を企画し50数名が参加、今期は100名を超える参加をいただきました。しかしながらこれらの活動に参加できる会員は限ら



■ 2024.6 カラオケ同好会
23年度納会カラオケ大会



■ 2024.4 日帰りバス旅行
成田山新勝寺総門前にて



2023.11

れていることから2点目として、全会員が参加出来る「イベント補助拡大事業」としてスポーツ観戦や観劇、博物館・美術館・テーマパーク等のチケット代に代わってクオカードの進呈を始めました。会員拡大に向けては、2020年から「紹介活動」に力を入れてきました。支部ニュースや同好会、各イベントにおいてPRを行い、紹介者と新規会員の方にクオカードを進呈しています。

紙面の関係で活動の詳細は記載出来ませんが、是非、ホームページをご覧ください。ありがとうございます。

狭山支部
事務局長 大久保 祐二
「荒幡農園」にて 川越

年金受取は、＜中央ろうきん＞へ

インターネットバンキングでの振り込みによる振込手数料を月3回までキャッシュバック!

対象となるお取引	＜中央ろうきん＞に年金受取(公的年金、企業年金)をご指定の方による、ろうきんダイレクト(インターネットバンキング)での普通預金からのお振込。 ※当金庫のシステムにて判定可能なご契約に限ります。
キャッシュバックの回数	お1人様あたり1ヵ月につき日付・時刻の早い順に3回までとなります。
キャッシュバックの時期	毎月分をまとめて、翌月20日(休業日の場合は前営業日)にお客様の＜中央ろうきん＞普通預金口座へご入金します。

※キャッシュバックサービスは個人のお客様が対象となります。

詳しいお問い合わせ・ご相談は(中央労働金庫)の最寄りの営業店へお問い合わせください。

2024年10月1日現在

